

(最終更新日：2026 年 6 月 19 日)

「情報公開文書」

医学部 HP 掲載用

受付番号： 2026-1-324

課題名：体幹・下肢の退行性変化が姿勢と歩行に与える影響の検討

1. 研究の対象

2029年9月までに、下記病名で東北大学整形外科を受診された方。

- ・骨粗鬆症患者
- ・脊椎後弯症患者
- ・変形性股関節症患者
- ・変形性膝関節症患者
- ・変形性足関節症患者。

2029 年 9 月までに、脊椎後弯症で下記施設を受診された方

- ・東北中央病院
- ・東北医科薬科大学病院
- ・JCHO 仙台病院
- ・石巻ロイヤル病院
- ・Chang Gung Memorial Hospital(台湾)

以下の歩行解析に参加された健常者の方

・倫理委員会受付番号 2013-1-420「片麻痺患者における体幹筋群の硬さ、厚さと立位、歩行時の体幹姿勢との関係について」

・倫理委員会受付番号 2016-1-354「片麻痺患者の歩行における四肢及び体幹の協調性の解明」

2. 研究期間

2021 年7月～2029 年 9 月

3. 研究目的

脊椎、股関節、膝関節、足関節の退行変化(変形、変形性関節症)が全身矢状面アライメントに与える影響の解明。

4. 研究方法

当科では、骨粗鬆症患者、脊椎後弯症患者、変形性股関節症患者、変形性膝関節症患者、変形性足関節症患者では、矢状面アライメントの評価のため、必要に応じて全脊柱側面像を

撮影しています。また、脊椎後弯症患者、変形性股関節症患者、変形性膝関節症患者、変形性足関節症患者においては、治療方針決定やリハビリの効果判定などを目的として、必要に応じて歩行解析を行っています。また、東北中央病院、東北医科薬科大学病院、JCHO 仙台病院、石巻ロイヤル病院、Chang Gung Memorial Hospital(台湾)においては、脊椎後弯症患者には必要に応じて全脊柱側面像および歩行解析を行っています。また、疾患群との比較のため、過去研究で取得済みの健常者歩行解析データを使用します。本研究は、通常診療の過程で取得された既存の診療情報および画像情報(主に立位全脊柱側面 X 線)を用いる後ろ向き観察研究です。研究のために新たな検査・撮影・介入を追加することはありません。本研究では人体から採取された試料等は用いません。既存データを用いるため、研究対象者から文書による同意(インフォームド・コンセント)は取得せず、研究の実施について情報を公開し、研究への参加を望まれない場合に拒否できる機会(オプトアウト)を保障します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

(診療情報)

年齢、性別、診断名、治療内容、既往歴等(診療録に記載された範囲)。

(全脊柱レントゲン)

全身矢状面アライメントおよび股・膝・足関節アライメントに関する各種計測値。

(歩行に関する情報)

診療録に記載された歩容評価(視診所見等)を用いる場合があります。

6. 外部への試料・情報の提供

本研究の一部として、Chang Gung Memorial Hospital(台湾)との共同研究を行います。共同研究機関との間で授受する情報は、匿名化済みの計測値データセット(Excel)のみであり、氏名、カルテ番号、生年月日等の直接識別子および画像データ(DICOM 等の原画像)は提供・受領しません。研究 ID と患者 ID を対応付ける対応表は各施設内で厳重に保管し、相手機関へ提供しません。なお、東北中央病院、東北医科薬科大学病院、JCHO 仙台病院、石巻ロイヤル病院と Chang Gung Memorial Hospital との間で直接のデータ授受は行いません。

台湾における個人情報保護に関する制度については個人情報保護委員会の WEB ページをご覧ください。

(URL: <https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>)

7. 研究組織

研究機関:

東北大学 高橋康平

共同研究機関:

Chang Gung Memorial Hospital(台湾) Yu-Cheng Yeh

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

東北中央病院 中村豪

東北医科薬科大学病院 菅野晴夫

JCHO 仙台病院 菅原亮

石巻ロイヤル病院 佐藤 貴洋

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

高橋康平 職名 助教

東北大学大学院医学系研究科 整形外科学分野

〒980-8574

住所 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学医学部 3 号館 11 階

TEL： 022-717-7245

FAX：022-717-7248

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」

せ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合